

2024年度春季リーグ戦

第89回東京実業団 対抗テニス大会

<ワンコイン制度対象大会>

・2024年4月7日（日）～5月12日（日） 最終予備日5月19日（日）

・実業団各社コート

TOKYO89

決勝大会

- ・2024年5月25日（土）～6月2日（日）
- ・有明テニスの森公園
- ・駒沢オリンピック公園総合運動場
- ・ゆうぼうと世田谷レクセンター他

主催：一般社団法人東京都テニス協会

運営：一般社団法人東京都テニス協会実業団委会
一般社団法人東京都テニス協会審判委員会

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング



決勝大会試合実施要領

1 男女1部決勝戦・順位決定戦及び男女1-2部入替戦日程

試合日	会場	集合時間	試合内容	男子対象チーム	女子対象チーム
5/25(土)	有明テニスの森 (インドアハード)	8:50	1部決勝戦 順位決定戦	1部1～3位	1部1～4位
		女子 11:45	1-2部入替戦	1部5位・6位	1部5位・6位
		男子 13:00		2部1位	2部1位

2 プレーオフ日程

試合日	会場	集合時間	男子プレーオフ	女子プレーオフ
5/25(土)	ゆうほうと (砂入り人工芝)	8:20	8部その1～5	
		12:00	3部、4部、8部その6	
	小金井公園 (砂入り人工芝)	8:50	7部	3部
		12:50	10部その1～4	
5/26(日)	ゆうほうと (砂入り人工芝)	8:20	10部その5・6	4部、5部
		12:00	10部その7～9	
6/1(土)	ゆうほうと (砂入り人工芝)	8:20	9部その1～3	6部
		12:00	9部その4～6 10部その10・11	
6/2(日)	ゆうほうと (砂入り人工芝)	8:20	5部	7部
		12:00	6部	

3 試合方法

- 男女1部決勝戦、順位決定戦及び1-2部入替戦
 - ・1ダブルス・2シングルの3ポイントとし、男女とも同一選手が単複に重複出場できない。
 - ・試合順はシングルス No.2、No.1、ダブルス No.1 とする。
 - ・全試合ベストオブ3タイブレークセット(6-6オール・7ポイントタイブレーク)(デュースあり)とし、単複ともファイナルセットは、10ポイントマッチタイブレーク方式。
 - ・オーダー順位については、リーグ戦実施要領に従うこと。
- プレーオフ：男子3～10部、女子3～7部
 - ・1ダブルス・2シングルの3ポイントとし、男子は単複重複出場不可、女子は単複出場可。
 - ・試合順はダブルス No.1、シングルス No.1、No.2 とする。
 - ・全試合ベストオブ3タイブレークセット(6-6オール・7ポイントタイブレーク)(ノーアド)とし、単複ともファイナルセットは、10ポイントマッチタイブレーク方式。
 - ・組合せは、同じ部の「A2(1)位 vs B3(2)位」「A3(2)位 vs B2(1)位」とする。

・天候等により、試合方法の変更または勝敗が決定した時点で打ち切ることもある。

4 当日のスケジュール

会 場		集合受付	開会式	試合開始
有明	男女1部決勝戦・ 順位決定戦	8:50	8:50	9:00
	女子1-2部入替戦	11:45	11:45	NB11:55
	男子1-2部入替戦	13:00	13:00	NB13:10
小金井公園	午前の部	8:50	8:50	9:00
	午後の部	12:50	12:50	NB13:00
ゆうぽうと	午前の部	8:20	8:20	8:30
	午後の部	12:00	12:00	NB12:10

5 開催可否等

荒天等による試合の中止及び延期等については、(一社)東京都テニス協会ホームページ内「開催状況情報他」でお知らせしますが、大会当日の試合の可否については現地大会本部で判断しますので、チームの皆様は指定された会場に集合していただき、現地大会本部の指示に従ってください。

6 各会場の臨時電話

- ・有明テニスの森：090-2914-2581 ……当日のみ、午前8時30分以降
- ・ゆうぽうと：080-5509-5327 ……当日のみ、午前8時20分以降
- ・小金井公園：080-5930-7652 ……当日のみ、午前8時50分以降

7 予備日

- ・6月1日、2日、7月7日を予定しますが、万一、試合を消化できない場合は1-2位プレーオフの場合には1位が、2-3位プレーオフの場合には2位が各々昇格する。

8 その他

- ・「決勝大会」への案内はリーグ戦の日程に変更がない限り、原則として行わない。
- ・男女共、前季リーグの1部優勝チームは決勝大会の開催日の開会式前までに優勝カップを指定された送付先に返還する。
- ・決勝大会には必ず参加してください。対戦チームが迷惑します。不参加の場合、昇格できません。順位を十分確認して、決勝大会に出場してください。

9 試合会場

各会場へのアクセス案内図は、当協会ホームページでご確認ください。

リーグ戦試合実施要領

1 大会日程

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
日付	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19
対戦	1-3	1-5	1-4	1-2	1-6	最終 予備日
	2-4	2-3	2-6	3-6	2-5	
	5-6	4-6	3-5	4-5	3-4	
予備日	4/13	4/20	4/27	5/11	5/18	

(注)上記の対戦数字は編成表のコードNo.を表わし、予備日の指定は男女1部のみに適用。

- (1)試合日は日曜日とし、直近の休日と土曜日を雨天予備日とする。(順延方式はとらない)
- (2)従って、1チームの都合で試合日が好天にもかかわらず(対戦相手の了承のもとで)別の日に試合を行なうことにした場合、その日が雨で試合ができなくなった時は、できるだけ最終予備日までに行なう。万一、その間に試合ができなかった場合、変更を希望したチームが不戦敗となり、(6)により処理する。
- (3)あるチームで雨天予備日が営業日の場合(個人の休日出勤等は認めていない)直近ではない雨天予備日を相互に決定してもよい。しかし、次の試合日が雨だった場合、直近の雨天予備日の権利は対戦するチームにあるので、前に決定していた試合は別の雨天予備日に変更しなければならない。又、継続して土曜日を営業日としているチームは、土曜日を雨天予備日にしなくてもよい。
- (4)全ての試合は、大会日程に記載されている最終予備日までに実施しなければならない。実施できない試合が発生した場合は、直近においてその試合日の順延を希望したチームを(6)により処理する。
- (5)天候不順等により試合が消化できない事態が発生した場合には、大会レフェリーから別途、日程の変更を通知する。
- (6)天災以外の理由で試合を変更することはできない。都合のつかないチームは男子0-5、女子0-3で処理する。

2 会場

- (1)会場は対戦チーム相互のコートとし、お互いに誘致し合う。会場が決まらない場合は、大会レフェリーの決定に従うものとする。

3 開始時間

- (1)男子の場合、コートが1面の時は午前8時、2面の時は午前10時を原則とする。
- (2)女子の場合、コートが1面の時は午前9時、2面の時は午後0時を原則とする。
- (3)開始時間を変更したために試合が全て消化できなくなった場合は、消化できない試合に限り、変更を希望したチームの負けとし、0-6、0-6で処理する。

4 試合開始時間の遅刻

- (1)試合に“必要な選手数”(3)が、双方で取決められた試合開始時間（オーダー交換時）に揃っていることとする。但し、試合日の前日までに双方の合意があれば、その時点では来ていない“必要な選手数”以外の選手も出場できるものとする。なお、男女1部リーグは除く。
- (2)約束した試合開始時間から15分経過しても試合に必要な選手数が指定場所に揃っていないチームは失格とする。
- (3)試合に必要な選手数は男子は最低4名、女子は最低2名とする。但し、女子1部では最低4名とする。

5 試合方法

- (1)男子1部及び女子は1ダブルス・2シングルの3ポイント、男子2部以下は2ダブルス・3シングルの5ポイントとし、男女1部は同一選手が単複に重複出場はできない。
- (2)試合順は原則として、男女1部はシングルスNo.2、No.1、ダブルスNo.1、男子2部以下はダブルスNo.2、No.1、シングルスNo.3、No.2、No.1とし、女子はダブルスNo.1、シングルスNo.2、シングルスNo.1とする。
- (3)全試合ベストオブ3タイブレークセット（6-6オール・7ポイントタイブレーク）とし、シングルス・ダブルスともファイナルセットは、10ポイントのマッチタイブレーク方式とする。（注：このファイナルセットは、セット数1、ゲーム数1とカウントする）途中棄権した場合は、残りゲームを全て相手に与える。

6 使用球

- (1)大会使用球は、DUNLOP FORTとし、対戦チームで出し合う。本項と異なるボールを用意した場合は、そのボールで行う。但し、成績は0-6、0-6でボール提出チームの負けとする。
- (2)シングルス・ダブルスともボールチェンジはありません。

7 オーダー

- (1)オーダー交換は、オーダー用紙に記入したものを第1試合開始前に行う。なお、オーダー用紙は（一社）東京都テニス協会実業団委員会ホームページ掲載されているものを使用する。
- (2)オーダーの書き方は、選手登録簿に記載された順位に関係なく、試合に出場する順番とする。但し、男女1部のシングルスは、登録順位を入れ換えたオーダーにはできない。但し、男女1・2部入替戦を除く。なお、何れの場合も選手名はフルネームで記載すること。
- (3)対戦チームに提出したオーダー用紙と異なった選手が出場した場合、その対戦は全試合及び全体戦が没収試合となり、0-6、0-6で失格として処理する。男女1部で登録順位と異なるオーダーを提出した場合は、その試合に限り不戦敗として0-6、0-6で処理する。
- (4)対戦チームにより、オーダーが変わることは許される。

(5)大会運営委員会は、必要に応じてオーダー用紙と選手登録簿を照合する。

8 審判

(1)本大会はセルフジャッジで行う。(詳細は「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」に準拠する)

9 服装

(1)「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」に準拠するが、表示・ロゴ等の自チーム名、自企業名及び商品名については、大きさ・数の制限を一切しない。

10 結果報告

(1)編成表のコード No. 1 を幹事チームとし、所属のブロックの取りまとめを行う。

(2)幹事チームは大会の進行に協力し、担当の試合が全部終了した時は速やかに全部の試合結果を「記録」に記入し、最終日から1週間以内にオーダー用紙と共に(一社)東京都テニス協会実業団事務局と所属ブロック内の各チームに郵送又はPDFで送信する。

(送付先) 〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ5階

(一社)東京都テニス協会実業団委員会宛

(送信先) メールアドレス:tmta@tokyo-tennis.jp (PDF可)

(3)参加チームは全試合終了後、3日以内に試合結果を幹事チームに送付する。(PDF可)

11 降格

(1)本大会にエントリーしないチームは、次回秋季リーグ戦では1部降格とする。

(2)連続して2回エントリーしないチームは、次回最下部に位置付ける。

12 その他

(1)この実施要領に記載のない事項については、開催要項及び「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」に準拠する。

【リーグ戦終了後のブロック内順位による決勝大会への関わり方】

男子	リーグ戦終了後のブロック内順位						備考
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	
1部	決勝戦	順位決定戦		残留	1-2部入替戦		下位2チーム入替戦
2部	1-2部入替戦	残留	残留	降格↓	降格↓		下位2チーム降格
3部	自動昇格↑	2-3位でプレーオフ		降格↓	降格↓		
4部				降格↓	降格↓		
5部				降格↓	降格↓		
6部				降格↓	降格↓		
7部	1-2位でプレーオフ		残留	降格↓	降格↓		
8部			残留	降格↓	降格↓		
9部	自動昇格↑	2-3位でプレーオフ		降格↓	降格↓		
10部	1-2位でプレーオフ		残留	残留	残留	残留	

女子	リーグ戦終了後のブロック内順位						備考
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	
1部A	決勝戦	順位決定戦			残留	1-2部入替戦	下位1チーム入替戦
1部B					1-2部入替戦		
2部	1-2部入替戦	残留	残留	降格↓			下位1チーム降格
3部下記以外	1-2位でプレーオフ		残留	降格↓			
3部その1B			残留	残留	降格↓		
4部	自動昇格↑	2-3位でプレーオフ		残留	残留		降格なし
5部	1-2位でプレーオフ	残留	残留	降格↓	降格↓		下位2チーム降格
6部	自動昇格↑	2-3位でプレーオフ		残留			降格なし
7部	1-2位でプレーオフ		残留	残留	残留		

大会役員

大会会長 栗岡 威
大会副会長 杉尾 秀治 横澤規佐良
大会委員長 長島 泰治
大会副委員長 中村 吉人 山崎 直美
大会委員 飯塚 皓 岡村 繁 平井 和子 太田 和彦 瀧口 伊和生 草野 史子

大会運営委員

大会運営委員長 岡村 繁 (アント工業)
大会運営副委員長 長谷川英男 濱 弘一
ディレクター 岡村 繁 (アント工業) 南部 隆也
レフェリー 山口 昭二
アシスタント・レフェリー 佐久間一也 (LIXIL)

大会運営委員

橋本 幸夫 藁科 和三 (ティー・エス・ジャパン)
高橋 孝由 石井 悠子 (あいおいニッセイ同和損保)
舞原 富美子 (SBI新生銀行グループ) 前田 英次 (三菱地所)
池田 雅敏 (ホンダ青山) 洞 昌千代
重田 吉弘 (明電舎) 増田華代子 (第一三共 R & D)
長谷部晋弘 (アルファールセンス) 高城 博也 (日清食品)
安達 博 (能美防災) 上原 隆志 (TOPPAN 板橋)
北条 英樹 (日本オラクル) 古賀 義員 (東芝本社)
宮本 岳 (ヤナセ) 藤枝 麻子

競技委員

立石 博英 (日清製粉グループ本社) 伊藤 隆行 (旭化成)
塚脇 直樹 (日本製紙) 荘 祥行 (バイオジェン・ジャパン)
花本 将宏 (ソニー・インタラクティブエンタテインメント) 矢崎 織 (エームサービス)
前田 浩司 (前田道路) 吉田 開 (富士フィルム)
藤井 皆仁 (日本製鉄本社) 福与 泰隆 (荏原製作所本社)
森 澄人 (古河電気工業) 若松 広司 (ソフトバンク)
西本 泰平 (リコー大森) 増山 健太 (P&G)
山田 雄一朗 (Space BD) 加藤 磨水子 (KPMG)
山田 凌大 (明治安田生命丸の内) 山本 太郎 (センコーグループ)
和泉 綾志 (Google) 福間 健太 (電通総研)
安藤 修 (デ・ポーム) 岡野 昌司 (西東京市役所)

運営協力

審判委員会 (順不同)